



議会だより

あなたと議会を
つなぐ情報誌

No. 208

令和6年

8月15日

発行

群馬県・中之条町議会

目次

6月定例会議・・・・・・・・・・・・・・・・	2～5
常任委員会報告・特別委員会中間報告・・	6～9
5名の議員が一般質問・・・・・・・・・・	10～13
7月臨時会議・・・・・・・・・・・・・・・・	13
議会の主な活動・編集後記・・・・・・・・	14

中之条町議会
ホームページ
こちらから→





定例会議2日目(一般質問:6月6日)の傍聴席

6月 定例会議

6月定例会議は、5日から18日までの14日間の審議期間で開かれました。6日には5人の議員が一般質問を行いました。各会計の補正予算、条例の一部改正、規約変更に関する協議、工事請負契約の締結及び財産の取得についてなど、町長提出議案14件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

また、令和5年度一般会計予算繰越明許費の繰越計算書及び専決処分など5件の報告がありました。

そのほか、請願1件、陳情1件の審査・採決を行い、1件の意見書の提出が可決されました。

任期満了に伴う町選挙管理委員及び同補充員、それぞれ4名が選挙で選出されました。

◎一般会計補正予算（主な事業）

事業名		補正額	主な内容	予算総額
一般会計	行政区運営事業	49 万円	3 地区の行政区集会所の改修に補助金を支給	103 億 7,037 万円
	一般行政経費 (戸籍住民基本台帳事務費)	92 万円	戸籍システム改修業務委託料の増額	
	低所得世帯支援給付金（所得割非課税）給付事業（物価高騰対応重点支援）	3,053 万円	令和6年度新たに住民税が非課税となる世帯及び新たに住民税均等割のみ課税となる世帯への給付金10万円を支給	
	低所得世帯支援給付金（こども加算）給付事業（物価高騰対応重点支援）	232 万円	上記支給対象者の世帯員で、18歳以下の児童へ一人当たり5万円の給付金を支給	
	世代間交流館運営管理事業	45 万円	施設「ゆびきり」のエアコン購入費用	
	児童手当給付事業	209 万円	児童手当システム改修業務委託料の増額	
	観光施設管理事業	93 万円	四万温泉共同浴場河原の湯の扉の修繕料及び上之湯の梁や排気口の修繕料を計上	
	花楽の里運営管理事業	10 万円	破損したビニールハウス修繕費に係る補助	
特別会計	国民健康保険特別会計	355 万円	マイナンバーカードと健康保険証の一体化に向けた取り組みに関連するシステム改修業務の増額等	18 億 3,655 万円
企業会計	上水道事業会計	157 万円	人事異動による人件費の増額	2 億 5,435 万円
	簡易水道事業会計	105 万円	同上	1 億 3,564 万円

○補正予算に対する質疑

福田弘明議員

システム改

修業務委託について、業者との個人情報の取扱いについてはどのような契約なのか。

答 個人情報の取り扱いにつきましては慎重に取り扱うようにということで契約書の中でうたっております。

条例の改正

★中之条町個人番号の利用

及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正
福祉医療制度に係る事務において、マイナンバーを利用することができ、独自利用事務として定めるために条例を改正します。

★中之条町税条例等の一部改正

関係法令の改正により、条文の文言整理、条文中の条項ずれの整理を行います。

★中之条町地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正

関係法令の改正により、固定資産税の不均一課税の適用期限を令和8年3月31日まで延長します。また、その他の条文整備を行います。

★中之条町福祉医療費の支給に関する条例の一部改正

吾妻郡町村会において、ひとり親世帯を対象とした、医療費助成の所得制限を廃止することで意思統一が図られたため、条文の改正を行います。

★中之条ガーデنز設置及び管理に関する条例の一部改正

茶屋の貸し出しや使用料について、一般来園者の方が利用しやすくするために改正します。

従来は営利目的の事業者に対して月極めでテナントとして貸し出されていましたが、今後はバーベキュー

利用などとして時間で貸し出しが出来るようにするためのものです。

貸し出しに関する詳しい内容や申し込みについては、中之条ガーデنزまでお問合せください。



★尻焼温泉弁天の湯の設置及び管理に関する条例の一部改正

利用者の利便性向上のための回数券の発行に伴う条文の改正を行います。

町内者を対象に回数券2000円(2000円券1枚綴り)と3000円(3000円1枚綴り)を発行します。2000円券の対象は3歳以上小学生以下と65歳以上の方で、3000円券の対象は一般町民の方です。

規約変更の協議

★群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する協議

マイナンバー法の改正に伴い、保険証が廃止され、処理する事務に変更が生じることから、規約の変更を行います。

契約の締結

★令和6年度中之条町ツインプラザ外壁及び屋根改修工事(学習棟) 請負契約の締結

ツインプラザ(学習棟)



尻焼温泉 弁天の湯

★令和6年度中之条町文化会館舞台照明設備改修工事請負契約の締結

中之条町文化会館の老朽化した大ホールの照明操作卓及び関連する設備の改修を行います。

・契約金額…9680万円
・契約者…

(株)松村電機製作所 東京支店
・工期…令和7年1月31日

今回の改修により、照明操作卓、ボーダーライト、ボーダーケーブルが更新されます。これによりトラブルに対するリスク低減が見込まれるとともに、ライトがLED化されることで省エネ効果も期待できます。また、音楽利用時のカラー演出も可能になります。

の老朽化した外壁と屋根の改修を行います。

・契約金額…1億1770万円

・契約者…(株)千島工務店
・工期…令和7年2月28日

財産の取得

★財産の取得

- ・六合地区に配備している除雪車の老朽化が著しいため更新するものです。
- ・取得金額…1636万2000円
- ・取得先…日の丸ディーゼル(株)
- ・納入時期…令和7年3月予定

福田弘明議員 国からの補助率はどのくらいになるのか。

答 国庫補助金の率につきましては、3分の2となります。



現在使用中の除雪車

選挙管理委員

★選挙管理委員及び同補充員の選挙について

- ・任期満了に伴う選挙管理委員及び同補充員の選挙を行いました。任期は、令和6年6月25日から4年間です。

○選挙管理委員

- ・山本 郁夫 さん(上沢渡)
- ・剣持 博美 さん(平)
- ・山本 光也 さん(入山)
- ・富沢 美代子さん(中之条町)
- 選挙管理委員補充員
- ・山田 實 さん(伊勢町)
- ・中路 力生 さん(四万)
- ・福島 栄司 さん(赤坂)
- ・福田 英二 さん(五反田)

選挙管理委員とは

国や地方公共団体等の選挙に関する事務や直接請求に関する事務等を行う方々です。明るい選挙実現や投票率向上に向けて啓発活動等にも取り組みます。委員に欠員がある場合は、補充員名簿の順に委員に就任します。

報告

★令和5年度一般会計繰越明許費繰越計算書

- ・令和5年度に予定していた事業が、予算成立後の事由により令和6年度に繰越して事業を行うことになりました。
- ・事業数14、繰越金額3億813万7000円です。

専決処分の報告

★令和5年度一般会計補正予算(第11号)

- ・補正額を歳入歳出それぞれ2億1691万6000円減額し、予算総額はそれぞれ106億7275万7000円としました。

★中之条町税条例及び中之条町都市計画税条例並びに

中之条町過疎対策のための町税(固定資産税)の課税の特例に関する条例の一部改正

- ・令和6年度分の個人の町民税の特別税額控除に関する改正や関連法改正に伴う条文整備、固定資産税の課税免除等について必要な整備を行いました。

★物損事故の和解(2件)

- ・公用車の事故の和解が成立し報告されました。

◎令和5年度の一般会計繰越事業(主なもの)

事業内容	繰越額
ふるさと納税事業	3,936万円
低所得世帯支援給付金(均等割)給付事業(物価高騰対応重点支援)	4,556万円
低所得世帯支援給付金(こども加算)給付事業(物価高騰対応重点支援)	921万円
林道開設改良事業	1,553万円
消防自動車管理事業	3,469万円
ツインプラザ運営管理事業	6,876万円
赤岩重伝建地区保存活用事業	5,738万円
上水道事業会計補助金	1,200万円

～繰越明許費とは～

年度内に支出が終わらないと見込まれるものを、あらかじめ議会の議決を得ておいて翌年度に繰越して支出できるようにする制度です。

請願・陳情

★請願第1号

政府に「現行の健康保険証の存続を求める意見書」提出することを求める請願

(概要)

政府が現行の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードに一体化することを閣議決定した。その結果、任意の取得であるはずのマイナンバーカードが強制・義務化されることになる。マイナンバーカードを巡っては個人情報に関わる様々な問題が続く、更にカード未取得者に発行される資格確認書についても有効期間が定まっていないう上、更新時の扱いが不明であることや、システムトラブルなどのためにマイナ保険証の利用が停止されることはないのか等様々な危惧が指摘されている。

国民皆保険制度が定着している我が国において、現行の保険証を廃止することに多くの国民はいまだに納得・理解をしていないため、現行の保険証を存続するように国に要望していただくことを求める。

委員からの意見抜粋

・マイナンバーカードと保険証を紐づけることのメリットはデメリットに比べて非常に大きいと思う。

・政府がこのマイナ保険証を遅れている医療現場のDX化の基盤として捉えているということもあるため、今後の推移を見守りたいと考える。

採決の結果…趣旨採択

★陳情第1号

国号353号、群馬・新潟県境未開通区間の整備促進について

(概要)

未開通となっている国道353号の四方から新潟県湯沢町三国までの区間開通は、沢田地区のみならず中之条町全域の観光・産業・経済・文化交流等での発展が期待される。

また、四方地区において

は近年の地球温暖化等に起因する気候変動に伴う集中豪雨や豪雪等の災害時に、道路寸断による陸の孤島となり得ることも懸念される。

このような状況下を考慮いただき、国、県知事等に整備が実現できるよう積極的な働きかけをするよう求める。

委員からの意見抜粋

・議会でもずっと採択されているので、防災また観光という事を考えても、ぜひとも開設を願う。

・昨年は気候変動の影響か、集中豪雨等天候による災害も町内各所でも散見されている状況である。防災の観点からも国道353号線の開通が求められている。

採決の結果…採択

※陳情第1号については、「国号353号車両通行不能区間の解消を求める意見書」を提出しました。



【請願・陳情審査報告】

受理番号	件名	請願・陳情者	委員会審査	本会議採決
請願1	政府に「現行の健康保険証の存続を求める意見書」を提出することを求める請願	憲法を生かす吾妻連絡会 共同代表 原沢 今朝司 共同代表 鍋木 澄雄	趣旨採択	趣旨採択
陳情1	国道353号、群馬県・新潟県境未開通区間の整備促進を求める陳情	沢田地区 区長会長 町田 信之	採択	採択

◎ 請願第1号 審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		原沢 香司	福田 公雄	山本 修	割田三喜男	山田みどり	佐藤 力也	関 美香	大場 壯次	富沢 重典	関 常明	唐沢 清治	福田 弘明	剣持 秀喜	小栗 芳雄	安原 賢一
請願第1号 政府に「現行の保険証の存続を求める意見書」を提出することを求める請願	趣旨採択	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	—

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「—」で表示

総務企画

開催日 令和6年6月10日
委員長 大場 壮次
副委員長 割田 三喜男
委員 福田 公雄
富沢 重典
小栗 芳雄

行政区運営事業について

小栗芳雄委員 総務管理費の行政区運営事業で集会所建設・増改築補助金ということですが、3カ所上がっているという事だが、具体的にどんな内容なのか。

答 1件目が空調設備、エアコンの設置で、2件目は屋根の瓦の修繕、3件目は屋根の塗装と大工関係の修繕となります。

小栗芳雄委員 エアコン設置の補助金の申請は上がっていないのか。

答 今回の補正には入っていませんが、現在要望や相談の段階の区も含めて3件の行政区が補助金を使ってエアコンの整備を考えているという状況です。

山岳遭難対応について

福田公雄委員 これから夏山シーズンに入り、遭難事故の可能性が増えてくると思う。有事の際の連絡系統や救助活動等の流れは

答 捜索依頼者からの依頼は警察署に入り、警察署から町の防災安全課、そこから町の消防団へ連絡

がいくようになっていきます。その中で防災安全課に捜索依頼が届いた時点で町の遭難対策協議会に連絡が来るようになっており、そこから捜索救助本部を立ち上げて対応するようになっております。



福田公雄委員 遭難者の方が携帯電話から連絡する場合に他県の警察又は消防に電波が届いてしまう事例があったと記憶している。他県と連携をしたり、訓練や打ち合わせを行ったりしているか。

答 令和5年度のお話をしますと、五署会議（吾妻警察署、長野原警察署、飯山警察署、中野警察署、須坂警察署）及び関係遭難対

策協議会の会議を行い、2月に冬山訓練という事で消防団の方と一緒に訓練を行っています。また、南魚沼郡と吾妻郡の広域消防は隔年で訓練している状況があるようです。また、過日の役員会にて、消防団長から今後は遭難協同士も情報交換をした方がいいだろうという提案があり、隣接地域も含めて連携情報を共有するように進めていこうと話が出ました。

災害用非常食について

富沢重典委員 高知県の黒潮町では、地場産の野菜等を用いた災害用の非常食を開発し、近隣町村から防災関連グッズとして売れているとのこと。中之条町にも色々な野菜や肉がそろっているの、取り組めればと思うが。

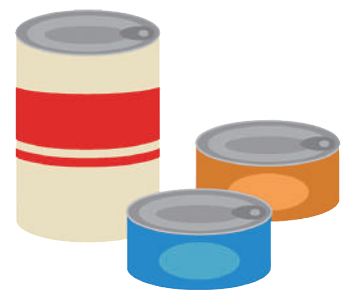
答 中之条町は、土砂災害に対しては非常な警戒を持っていなければならぬ、そういった時に防災安全課で進めている防災避難所の訓練あるいは実習、避難計画、あるいは地区別の避難計画等を含めた中において、トイレや避難所、食べ物が必要災害が起きるとすぐクローズアップされてくると思います。地場産の食料品を防災グッズに使えるのかどうか前向きに研究したいと思います。

相続登記について

割田三喜男副委員長 4月から法改正により、相続登記が義務化されたと思う。相続登記がなされていない固定資産税の納税義務者がどのくらいいるのか。

答 納税義務者数から代表相続人として登録されている者を相続人数として計算し、割り出したものを引くと、大体21、22%の方がまだ未登記となっていると思われる。

割田三喜男副委員長 本来の適正課税のためにも、相続登記の推進をお願いしたいと思う。



文教民生

給食について

佐藤力也委員 物価高騰によって、今までの予算だと質も量も確保するのが厳しい状況だと思われるが、今現在十分な質と量は確保できているのか。

答 昨年度末に補正予算をいただいておりますので、子どもの成長に必要なカロリー、栄養バランスを整えた形で提供できております。ただし、物価高騰に伴いまして、デザート等の副食については、ゼリー等は少なくなってきたので、果物を中心に提供させていただいております。

健康増進施設について

剣持秀喜委員 現在計画を進めているところだと認識しているが、整備計画の進捗状況を教えてもらいたい。

答 4月の段階で面積や駐車場等検討し、色々な事を加味した結果、バイテック文化ホールの吾妻広域圏事務所跡地に整備を進めるといいう事になりました。5月には活動

開催日 令和6年6月11日
委員長 山田 みどり
副委員長 山本 修
委員 佐藤 力也
関 常明
剣持 秀喜

量計利用者や女性スポーツ推進委員の方をモニターとして必要な機器の選定を進める視察を行いました。必要な機器の洗い出しをして、もう一か所程度事務局でも調べて、6月7月に掛けては具体的な内容の整備を予定しています。

剣持秀喜委員 機会があれば専門的なスポーツトレーナーや理学療法士というところの意見も聴取した方がいいのかなと思う。

介護保険事業計画について

関 常明委員 今までの総括、9期に向けての特徴的なことの解説をお願いしたい。

答 地域包括ケアシステムを2025年に完成させるというスローガンの下、進んできましたが、第8期においてコロナで様々な動きが制約を受け、足踏期間が3年続いているので、それを取り返すことが第9期の当初の最優先課題となっています。また、大きく変わった部分として保険料の階層の段階が、今まで9段階で算定していたものが13段階に増える形となりました。

す。1段階から3段階までは前回よりも金額を安く設定させていたいただきました。今回10段階から13段階までが増えまして、所得が多い方からより負担をいただきたいという改定があったところです。

少子化対策について

剣持秀喜委員 中之条町として何が一番課題なのか、問題なのかと捉えているのか。

答 町としては、住みやすいサービス等を提供し、子育てしやすい環境を整えられればという事で今までやってきました。しかし20代30代等の方は町から出ていってしまいう状況も多く見受けられます。この世代に中之条町で結婚して子育てしやすいという情報等を周知して、中之条町で子育てをしようという雰囲気を作るために、色々なメニューを用意してコツコツPRをしていくのが今やることかと思えます。

電気自動車の充電施設について

山本修副委員長

災害時の電源確保としても注目される電気自動車を購入しても充電施設がすぐにない事と、それによって六合地区であれば観光客は草津町や長野原町に行ってしまうため、六合地区は単なる通り道になってしまう。充電施設の設置を今後どうする予定か。

答 電気自動車の充電施設は中之条地区に5ヶ所、うち2ヶ所は無償譲渡されていて、町で管理しているのは3ヶ所です。六合地区の方は管理が違いますが、道の駅に1ヶ所あります。無償譲渡した2ヶ所についてはだいぶ利用がありますが、他の3施設に関しては本当にごく少数の利用しかないのので、これから増やすというのは厳しい状況です。

請願審査

○『政府に「現行の健康保険証の存続を求める意見書」を提出することを求める請願について』の審査が付託され審議しました。

審議の結果、「趣旨採択」に決定しました。

※午後は、特別養護老人ホーム「ザン小川」の視察を行いました。



産業建設

開催日 令和6年6月13日
委員長 関 美香
副委員長 原 沢 香
委員 唐 沢 清 治
福 田 弘 明
安 原 賢 一

中之条ガーデンズについて

原沢香司副委員長 今回の改正は、茶屋全体を使う場合の費用という理解でよいのか。

答 茶屋一棟を貸切るという形で1時間1000円ということをお願いしたいものとなります。

福田弘明委員 この施設の中でアルコール類の摂取についてはどう考えているのか。

答 色々な方が使用される施設内でございますので、再度検討させていただきます。

ヤマビル対策について

唐沢清治委員 高山の登山をするのに、ヤマビルの被害に遭われる方が多くなっている。これからどのように対策をしていくか考えがあるか。

答 注意喚起の看板はつけさせていたと思いますが、町として現状では対策物を置いているという状況ではございません。

唐沢清治委員 例えば登山道の付

近だけでも忌避剤を散布するとか、ヤマビル対策として塩が有効なので、登山者に携帯してもらうとか、そういった色々な配慮をして山を楽しめるような方向性を見出していきたい。

答 今後検討をさせていただきますと思います。

※後日、たけやま館にてヤマビル忌避剤の販売をはじめました。

市城駅周辺について

福田弘明委員 JR吾妻線の利用拡大ということで、以前市城駅の周囲にパークアンドライド構想が考えられていたと記憶しているが、その後どうなったのか。

答 県の方からそのような話があり、どの範囲までという計画まで行っていました。その後知事が代わりまして、当時の県の担当からこの話はこれから予算措置されないという話を聞いております。

福田弘明委員 せっかくこういった構想が上がったので、引き続き県の方に要望して吾妻線の活性化

に向けて一生懸命取り組んでいくべきだと思う。

パークアンドライドとは

自宅から自家用車で最寄り駅または停留所まで行き、車を停めてから公共交通機関に乗り換えて目的地まで移動することを行います。

道路交通の混雑緩和、交通事故の抑制、排気ガスの削減などのほか、公共交通機関の利用促進にも効果があると言われています。

耕作放棄地について

原沢香司副委員長 移住されてきた方が農業に興味を持ってもらいた方が一人では始めるのは難しいところがある。農業に関わりたいた方が何かしらのお手伝いから行えるような仕組みをぜひ検討いただきたい。

答 都会から移住された方が少しでも関心を持って農作業に触れるというようなことがあるとすれば、そういった場の提供も考えていく必要があるのかなと思います。そのように接する機会について研究させていただければと考えます。

請願審査

○「国道353号、群馬県・新潟県境未開通区間の整備促進を求める陳情」の審査が付託され審議しました。
審議の結果、「採択」に決定しました。

※午後は、中之条土木事務所、上信自動車道建設事務所、県道植栗伊勢線工事現場、上信自動車道工事現場の視察を行いました。



議会改革推進

委員長 剣持 秀喜

6月18日の本会議において、議会改革推進特別委員会委員長より、活動の中間報告が行われました。

○第5回 12月19日

先行して検討していくこととなっていた議会モニター制度の要綱の確認を行い、定員8名として、年明けからホームページ等に掲載し募集を開始することを確認しました。

なお、議会モニターについては、4月19日に選考会を開催し7名を決定し、4月30日には議員の皆さんにも出席いただき、委嘱式を行いました。

○第6回 5月22日

以前決定された改革項目に優先順位を分けて、それぞれの目標のスタート時期を決めていくこととしました。

1. 「議会モニター制度」は、6月定例会議から活動を開始していただく。

2. 「議会サポーター制度」は、

来年1月から話し合い、今年度末には一定の方向性を出せるように取り掛かっていく。

3. 「ワールドカフェ（町民との意見交換会）」は、吾妻中央高校の学生や未来戦略ミーティングのメンバーを対象に開催を予定していく。

4. 「議会の情報発信にSNSの活用（ライン、旧ツイッター、フェイスブック等）」と「議会のネット配信」と「議会のDX化」は、グループにして検討を行っていく。随時行えるものから実施し、令和6年6月から令和7年度末までの間で行うこととする。

5. 「議員定数」と「報酬等・政務活動費」については、グループとして扱い、令和7年度までの3月までに結論を出す。

以上の事を確認しました。

なお、議会モニターについて、女性1名の方から応募があり、委員会終了後、正・副議長及び正・副委員長で選考し、適任であったため委嘱する事としました。

○第7回 6月6日

これまで使用していたマンドライトの改革項目を一部修正し、次のように決定しました。

1. 議会モニター制度
2. 議会サポーター制度
3. ワールドカフェ
4. 議会のDX化
5. 議員の活動報告
6. 定数・報酬・政務活動費等
7. 休日・夜間・学生・女性議会等
8. その他

各項目について協議したところ、「4. 議会のDX化」については、現在行っている議会中継の方法の見直しや、委員会中継の検討などについて意見が出されました。

また、「5. 議員の活動報告」については、議員各自で考え方が違うので、特別委員会だけでなく全議員の意見を聞き慎重に検討すべきとの意見が出されました。



議員研修会

開催日 6月18日

6月定例会議より活動を開始していたいただいた議会モニターの方々と議員全員が本会議終了後に意見交換を行いました。

モニターの方からは、議会秩序の形骸化に関する意見や議会中の発言についての意見、もっと議会を町民に見てもらおうようにすることで、町政に関心を持ってもらえるようになるのではないかと等々様々な意見や発言が出ました。

一般質問をする人が少なく感じるといった意見に対し、議員が各々の一般質問に対する考えをお話する場面もあり、お互いの考えを伝え合える有意義な意見交換となりました。



やまだ
山田みどり 議員
(☎ 11 ページ)

- 農業支援について
- 町営住宅について
- 自治法改正について

せき
関 美香 議員
(☎ 11 ページ)

- 学童保育の充実について
- 災害への備えについて
- 熱中症対策について

はらさわ こうじ
原沢 香司 議員
(☎ 12 ページ)

- 町職員の働き方について
- 補聴器購入補助の実施について
- 六合中学校の教育事務を長野原町に委託することについて

ふくだ ひろあき
福田 弘明 議員
(☎ 12 ページ)

- 国からの度重なる行政指導にかかわらず情報漏洩が続くLINEの町行政サービスでの利用は適切か伺う

さとう りきや
佐藤 力也 議員
(☎ 13 ページ)

- 今後の町づくりについて

記事では一部の一般質問・答弁を抜粋して掲載しています。(●を掲載)

全文はホームページからご覧ください。

(二次元コードを読み込むと議員毎の一般質問・答弁の全文がご覧いただけます)

〜〜 議会で情報発信中！！ 〜

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会議の録画配信をご覧いただくことができます。

議会よりもホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

議会 HP : <https://www.town.nakanojo.gunma.jp/site/nakanojo-gikai/>

議会 YouTube チャンネル : https://m.youtube.com/channel/UC1d_5AG40UHBiCN1o7c42fQ/featured



議会YouTube
チャンネル

議会を傍聴しませんか

次回の定例会議は、9月4日(水)から18日(水)の予定です。

持続可能な農業支援としての取り組みは

町長一町単独で価格高騰や担い手不足等の対策事業を実施



山田みどり 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



生活に必要な最小限のものを整備して貸し出すというのが基本原則になっていました。平成8年度に公営住宅法が大幅に改正され、それ以降徐々に、入浴施設の整備の状況が変わりました。浴槽の設備等を含めた建設も可能になったので新しい建物については、浴槽等の設備を整備して貸出しをしています。

議員 生分解性マルチの補助の検討は。

町長 生分解性マルチは自然に分解するので処分費用がかかりません。しかし、栽培中に分解してしまうこともあり、栽培期間が長い作物には不都合です。プラスチック排出を抑制し、持続的農業の推進をするために生分解性マルチを使用することは有用ですが、課題もあるので今後研究したいと思います。

議員 現在地産地消の取り組みというの、どんなことをやっているか。

町長 中之条町は農産物の品質の向上によるブランド化に取り組んでいます。そうした取り組みの一方で出荷数量がまとまらないことや出荷規格に合わない農産物が生産される現実もあります。味に遜色のないものでしたら、道の駅や直売所等で生鮮野菜として販売するほか、加工原料として活用することは、農家経営の安定を支援することになると思います。

町営住宅について

す。また、地元農産物をなかのイベントで販売したり、そばのイベントでは、中之条産のそば粉を使用しています。地元の農産物を食べてその美味しさを知っていただくのは素晴らしいこととありますので、今後とも活用することができればと考えています。

議員 町営住宅の申請には保証人が必要となつていますが、保証人を立てることができない方もいるので、見直しが必要でないか。

町長 今後調査し、研究させていたきたいと思っています。

議員 入居の際に入浴設備の設置を求めているが、町が整備するべきではないか。

建設課長 公営住宅法ができて昭和20年代は、生活に必要な最小限のものを整備して貸し出すというのが基本原則になっていました。平成8年度に公営住宅法が大幅に改正され、それ以降徐々に、入浴施設の整備の状況が変わりました。浴槽の設備等を含めた建設も可能になったので新しい建物については、浴槽等の設備を整備して貸出しをしています。

学童保育の充実について

町長一放課後を安全安心に過ごせるよう多様な居場所づくりを



関 美香 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



議員 子育てと仕事の両立を支援する観点から長期休暇中の学童保育を小学校で行う事への見解は。

教育長 学校を使った学童保育は、管理方法や運営方法などをしっかりと検討、協議すれば実施は可能だと思います。ただし、学童保育の運営に安心安全は欠かせないので、普段から学童保育を運営し、子ども達と関わりを持っていく運営母体との連携が必要であると考えます。学校を使った学童保育の設置に向けた方針が示されれば、中之条町の子ども達にとってよりよい方向性となるよう学校や関係各所と協議していきたいと考えております。

災害への備えについて

議員 ペットとの同行避難の受け入れとその周知への考えは。

町長 平成25年に環境省から災害におけるペ

熱中症対策について

ットの救護対策ガイドラインが示され、災害発生時に大切な家族の一員として飼い主がペットを同行し、避難場所まで安全に避難することになっており、町ではイサマムラと六合支所をペット同行避難所に指定しています。ガイドラインにはペットによる他の避難者に及ぼす影響を最小限にするよう記載されており、人とペットは別々の空間になるように配置をし、他の避難者に配慮しています。

議員 高齢者を熱中症から守るため、エアコンの使用を補う「スマートリモコン」に対する見解は。

町長 高齢者の見守りや安全安心な生活を送ることは非常に大切な事だと思っています。スマート機器やデジタル技術の活用により可能な支援について情報収集し、検討したいと考えています。



町職員の働き方について

町長一直近5年間の比較では、職員数、時間外勤務は減少傾向



原沢 香司 議員

一般質問・答弁

全文はこちらから



議員

町職員の働き方を見直し、生き生きと働き続けられるように、社会人の採用を増やし、会計年度任用職員を正職に登用すべきだと考える。

町長

中途採用については、特にここ数年多くなっているという印象です。人材育成という点では、既に社会人を経験しているということにはプラスに働くことも多く、実際に採用試験においても広く人材を確保できるように応募年齢を引き上げるなど、一定の配慮を行っています。町として会計年度任用職員の常勤職員への任用替えは実施しておりません。常勤職員を希望される方は、採用試験を受けていただくこととなります。臨時職員や会計年度職員から採用試験にチャレンジし、正規職員となった職員は一般職、専門職を問わずおりますので、今後も希望される方は受験していただきたいと思います。

補聴器購入補助について

議員

聴こえの不安を軽減し健康寿命を延伸するためにも、町独自の補聴器購入補助を行うべきと考えます。

町長

現状では、補聴器購入に関する相談の際に障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく補装具交付・修理事業を案内し、相談者全員が身体障害者手帳の該当となり、補助制度を利用して補聴器の購入ができております。

町独自で補聴器を交付することとは、近隣町村では行われていない事業であり、必要性等を今後も継続して研究をさせていただきたいと思っています。

六合中学校の教育事務の長野原町への委託について

議員

委託について、行政へ説明し意見を聞く機会を設けるべきだと考える。

教育長

今後は生徒や保護者への不安をできる限り小さくしていけるよう、六合中学校と長野原中学校の交流や保護者及び学校との協議の場を設けること等の取組に力を注ぎたいと考えております。このことから行政区程度の規模での住民説明は考えておりません。

情報漏えいが続くLINEの町行政サービス利用は適切か

町長一総務省のガイドラインに基づいて、適切に運用したいと考えています。



福田 弘明 議員

一般質問・答弁

全文はこちらから



議員

利用することになった経緯は。

町長

利用率は90%以上と代で高い利用率となっております。使い慣れたアプリから町の窓口機能をスマートフォンで利用でき、利用者が使いやすいサービスにするために各種デジタル手続機能や行政情報を発信するデジタル窓口として中之条町の公式アカウントを取得し、令和4年10月より利用を開始しています。

議員

総務省からLINEについて通達がきているか。

町長

LINEに関する個人データの漏えい等が生じた事案を受け、総務省はLINEやフー社に対し行政指導を行い、個人情報保護委員会も個人情報保護に関する法律の規定による勧告を行っております。その後、全国の地方公共団体へ令和6年4月19日付にて

総務省より地方公共団体の業務におけるLINEサービス等の利用状況調査の通達があり、利用状況について回答いたしております。LINEにつきましては、総務省より適切と考えられる利用方法をまとめた今後のLINEサービス等の利用の際の考え方（ガイドライン）が令和3年4月30日に公表されております。

議員

LINE以外の媒体を利用することを検討しているのか。

町長

総務省からのガイドラインに基づきまして適切な利用を行ってまいりますので、現時点ではLINEアカウントを停止することは考えておりません。今後の動向も踏まえて状況により適切に対応してまいりたいと考えております。

議員

LINEとほぼ同じ機能を持つ国産メッセージアプリを取り入れることへの検討をしていただければ。

町長

情報を収集しながら研究をしていきたいと思っています。



「観光」と「農業」で、健全な町づくりを

町長一特色あるいろいろな産業により中之条町の魅力発信を



佐藤 力也 議員

一般質問・答弁
全文はこちらから



議員

今後の町づくりではまず、観光と農業に力を入れ、商工業・林業など他の産業との好循環をつくり、財政の健全化を図るべきと考えるが。

町長

これからの町づくりには、どの産業も大切であります。中之条町は野反湖、あるいは芳ヶ平湿地群という自然を有した素晴らしい遺産を持っており、また、中之条町の温泉は本当に天の恵みと考えております。これを大切に売りに出していかなければならないため、こういったことを軸とした観光業、それに農業を加えて観光農業を進めていくのも大切だと考えています。そして、町内におけるいろいろな産業がそれぞれ特色あるものを持っているので、それらをしっかり町の魅力として発信をしていきたいと考えています。

四万温泉の新名所整備について

議員

観光振興として四万温泉に草津の湯畑、伊香保の石段街のような観光スポットの整備が必要との声があるが。

町長

四万の清流をイメージした整備ができないものかと思っています。地元の見を集約した中で煮詰めていったほうがいいと考えています。

上信自動車道と観光地へのアクセス道路について

議員

全区間開通を前に、川戸・原町ICと四万、沢渡温泉へのアクセス道路、また沢田地区住民の生活道路としての県道下沢渡原町線の工事の進捗は。

建設課長

県道下沢渡原町線が、原町工区終了後、中之条工区へと移っていく計画がされるわけですが、その計画が間を開けずに早期実現が図られるように直接要望しています。特に原町寄りの狭いところか所について注目しながら進めていただきたいと要望しています。

第1回臨時会議

令和6年第1回臨時会議が、7月3日に開かれました。
一般会計補正予算、発電事業特別会計補正予算について町長提出議案2議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

事業名	補正額	主な内容	予算総額
一般会計			
定額減税補足給付金(調整給付)給付事業	1億640万円	定額減税において減税しきれないと見込まれる方に対して給付金を支給するための費用	104億8,302万円
空家等対策事業	410万円	「空家の解体」、「リフォーム」及び「家財道具等の片付け」にかかる補助金の増額	
木材活用センター運営管理事業	17万円	木材活用センターからチップを運搬する際に重さを計測する秤(はかり)【トラックスケール】の検査にかかる手数料	
消防操法大会出場事業	196万円	中之条町消防団第1分団第2部が、群馬県消防ポンプ操法大会へ出場することで、必要となる費用	
特別会計			
発電事業特別会計	800万円	沢渡温泉第3太陽光発電所における、ケーブル盗難に係る復旧工事費、及び防犯対策強化のための工事費の増額	4億3,400万円

○補正予算に対する質疑

福田弘明議員

空き家対策事業の今までの現状の申し込み件数の推移は。

答 今年度は、空き家の解体の補助金が8件、空き家のリフォームの補助金が4件、家財の片づけ等の補助金が3件、合計で980万円の申し込みとなっております。

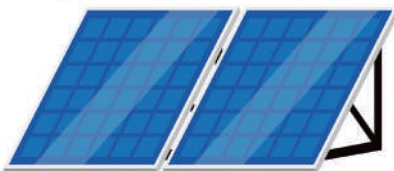
福田弘明議員

町の中を見回しても空き家が非常に多いので、こういった中での予算増額は妥当なことかと思う。

富沢重典議員

ケーブル盗難が保険適用外となる場合、その分保険料は安くなるのか。

答 保険料につきましては、前年度の発電量に応じて料金が変わる内容となっております。



議会の主な活動

<令和6年度>

- (1) 5月14日 群馬県未来構想フォーラム
- (2) 16日 吾妻郡町村議会議長会定例総会
- (3) 27日 国道146号軽井沢バイパス建設等
期成同盟会総会
- (4) 28日 議会運営委員会
- (5) 28日 全員協議会
- (6) 29日 群馬県町村議会議長会理事会
- (7) 29日 群馬県町村議会議長会臨時総会及び
町村議会議長・事務局長研修会
- (8) 29日 社会教育委員会議
- (9) 6月2日 ブルガリア友好フェア2024
- (10) 5日 6月定例会議第1日目
- (11) 6日 6月定例会議第2日目(一般質問)
- (12) 6日 議会改革推進特別委員会
- (13) 10日 総務企画常任委員会
- (14) 11日 文教民生常任委員会
- (15) 12日 社会福祉協議会第2回理事会
- (16) 13日 産業建設常任委員会
- (17) 14日 議会広報特別委員会
- (18) 18日 6月定例会議第3日目
- (19) 18日 議会モニターとの意見交換会
- (20) 20日 中之条町アウトメディア推進委員会
- (21) 20日 中之条町いじめ防止等のための連絡協議会
- (22) 21日 有害鳥獣対策協議会定期総会
- (23) 24日 西吾妻福祉病院管理運営協議会
- (24) 24日 西吾妻福祉病院組合議会定例会
- (25) 25日 吾妻広域町村圏振興整備組合議会
第1回臨時会
- (26) 25日 吾妻東部衛生施設組合議会第1回臨時会
- (27) 28日 中之条町奨学金貸付審議会
- (28) 7月3日 第1回臨時会議
- (29) 3日 第1回博物館運営審議会
- (30) 9日 四万清流の湯運営協議会
- (31) 9日 六合診療所管理運営協議会
- (32) 18日 文教民生常任委員会視察研修
- (33) 19日 議会広報特別委員会
- (34) 23日 中之条町健康づくり推進協議会
- (35) 23日 中之条町エコライフ推進協議会
- (36) 26日 群馬県町村議会議長会理事会
- (37) 29日 栃木県那須塩原市議会視察受入
- (38) 29日 上信自動車道建設促進期成同盟会総会



(9) ブルガリア友好フェア2024



(32) 文教民生常任委員会視察研修
(写真は北部児童相談所にて撮影)

今回の表紙は…

夏の空のもとで、堂々と咲く野反湖のニッコウキスゲ、別名「ノゾリキスゲ」を表紙に掲載しました。

野反湖は、標高約1,500mの高地にあり、ノゾリキスゲやシラネアオイ等高山植物が300種類以上生息しています。まさに中之条町が誇るすばらしい自然遺産の一つですが、近年シカによる食害が大きな問題となっています。

問題への取組みとして、野反湖は周囲が広大なことから、防護柵等の設置が困難な状況であり、現在は定点カメラを設置して、シカの行動の監視を行っているところです。



シカに食べられたノゾリキスゲ

編集後記：

6月から猛暑が続いていますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

6月定例会議散会后に、4月に委嘱させていただきました議会モニター8名の皆様方と意見交換を実施いたしました。議会運営やまちづくりなどについて意見をお伺いしながら、議会の方針や市民の運動、そしてより良いまちづくりに尽力してまいります。

6月23日には、6年ぶりに「吾妻郡消防ポンプ操法競技会」が開催され、中之条町消防団第1分団第2部(伊勢町)が、自動車ポンプの部で見事優勝しました。これまでの御苦労に敬意を表し御祝いを申し上げます。8月24日に開催される県大会での御健闘をお祈りいたします。

議会広報特別委員会

委員長 小栗芳雄
副委員長 福田公雄
委員 山本香司
委員 割田三喜男
委員 佐藤力也